

未来の地球のために、 ジーテクトは歩みを進めます。

社是



行動指針

- 愛情と相互信頼をモットーに自己啓発に努めよう
- 先進技術を追求し良質廉価な製品を提供しよう
- 自主性をもち英知と機敏さで社会に貢献しよう

経営ビジョン

先進技術と良質廉価技術の融合で低炭素社会に
貢献し、世界中のお客様に満足される企業

CONTENTS

イントロダクション

社是・行動指針・経営ビジョン	01
目次・編集方針	02
トップメッセージ	03

会社情報

会社概要・主要部品・グローバルネットワーク	05
CSR基本方針	06

特集

マテリアリティの特定	07
環境に配慮した製品づくり	09

コーポレートガバナンス

コーポレートガバナンス基本方針・社員コメント リスクマネジメント・株主・投資家とのコミュニケーション	11
---	----

情報管理

情報セキュリティの目的・基本方針・教育	13
---------------------	----

安全衛生

安全衛生方針・避難訓練など	14
---------------	----

品質

品質方針・品質保証体制など	15
お客様満足向上の方針・購買・CSR調達方針・社員コメント	16

人権・労働

人材育成基本方針・人材育成制度・ダイバーシティなど	17
---------------------------	----

環境

環境理念・環境方針・社員コメント	18
環境マネジメント体制	19
環境ロードマップ・マテリアルフロー	20
データ	21
環境改善取り組み	22
生物多様性の取り組み	23

社会貢献

社会や地域への貢献活動・海外での取り組みなど	25
------------------------	----

第三者意見

第三者意見	26
-------	----

編集方針

発行目的

ジーテクトは、持続可能な社会の実現に向け「ジーテクトフィロソフィー」を基盤にしたCSR活動についてステークホルダーの皆さまにお伝えするため、CSR報告書を発行いたします。こうした非財務情報開示により当社のCSR活動について理解を深めていただくことを目的としています。

当社のCSR報告書は、事業活動の中で重要となる独自のCSRテーマを定め、その取り組み報告をまとめています。ステークホルダーの皆さまとの重要なコミュニケーションツールのひとつに位置づけ、今後もさらなる充実に努めてまいります。

参考にしたガイドライン

- ・ISO26000
- ・GRI(Global Reporting Initiative)「サステナビリティ・リポーティング・ガイドライン」
- ・国連グローバル・コンパクト
- ・環境省「環境報告ガイドライン」

対象期間

2015年度(2015年4月1日～2016年3月31日)
ただし、一部で過去の取り組みや直近の活動も記載しています。

対象範囲

日本国内の活動を中心に、海外子会社の取り組みを含んで報告しています。

公開時期

2016年6月(次回予定2017年6月)

お問い合わせ先

株式会社ジーテクト 法務部
〒330-0854
埼玉県さいたま市大宮区桜木町一丁目11番地20
大宮JPビルディング18階
TEL 048-646-3400(代)



top message
トップメッセージ



持続可能な社会の実現をめざして

ジーテクトでは、2011年4月に新会社として誕生して以来、経営ビジョンで「先進技術と良質廉価技術の融合で低炭素社会に貢献し、世界中のお客様に満足される企業」を掲げ、事業とCSR活動の連動を強める事により、財務的企業価値と社会的企業価値の向上に努め、お客様・社会・株主様、そして社員といったすべてのステークホルダーの期待に応えるべく活動をしてまいりました。

ジーテクトを取り巻く自動車産業界では、近年更なるグローバルでの競争激化に加え、未来のモビリティシステムに向けて自動運転車や交

通ネットワーク情報システムの開発、またEV車や燃料電池車に代表されるパワートレインの電動化など、環境適応車の開発が急がれております。

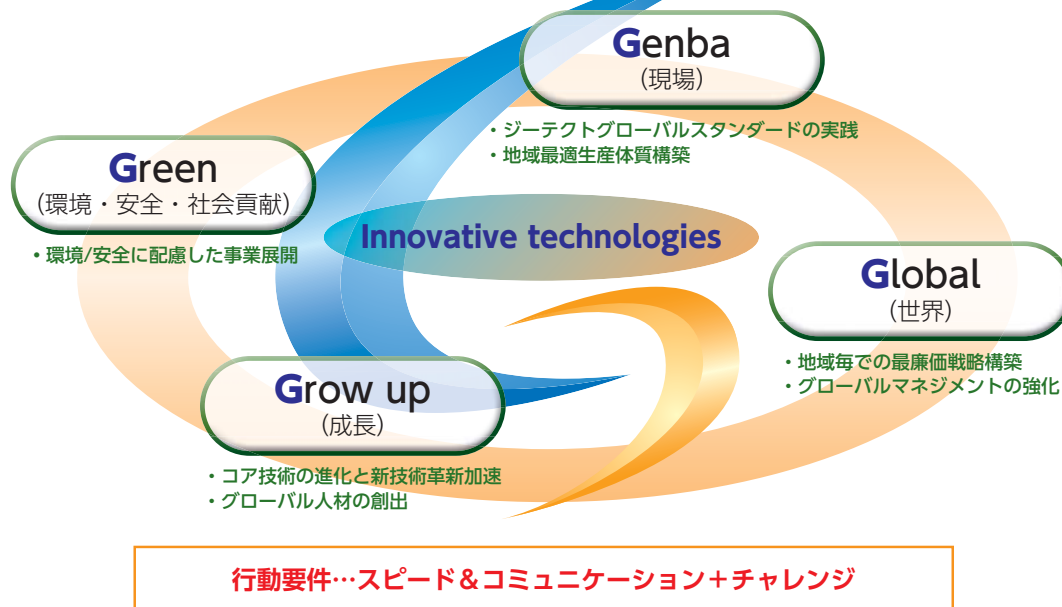
このような環境の下、3つの分野のイノベーションを実行してまいります。

この3つの分野とは、未来のモビリティシステムのニーズ変化を先取りし、新たな価値を創造する「技術イノベーション」、より良い物を世界中のみなさまに届けるための「販売イノベーション」、そして何よりこれらを支える人材の育成を伴った「人事イノベーション」でありま

2020年Vision G4-20(ジーフォー・トゥエンティ)

G4-20
(Twenty)

安全・環境に即した先進技術の追求を通じ
車体部品とトランスミッション部品の専門メーカー
として**世界TOP**を目指す



す。ジーテクトはこれらのイノベーションを中長期的に推進する事により持続的かつ強靱な成長を遂げてまいります。

特に人事分野では、第6期より従来のCSR活動に加えて「共通の広場で楽しく忙しく」を合言葉に、ジーテクトがそこに集う人材と共に成長できる人事システムとすべく (1)「次の時代に価値を生み出す人材の育成」(2)「全員が共に成長し活躍できる組織風土づくり」をめざし、これまでの「人事制度」と「人材育成制度」を新たなものにしてまいります。この制度改革により従業員が能力を如何なく発揮できる環境を整備

し、幸せを実感できるような、人を中心とした「ジーテクトの持続的成長」を支える人材育成をスタートさせております。

ジーテクトは引き続き、ステークホルダーの皆様との対話・共創を基盤としたCSR活動を通じ、50年先、100年先も存在を期待される企業として、持続可能な社会の実現に貢献してまいりますと存じますので、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

2016年4月

代表取締役社長

高尾 直宏